

原発回帰 許さない

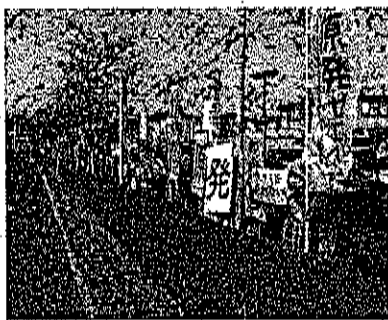
東日本大震災12年

事故の体験を語る

からむ注目されまし

大震災・原発事故、大きな被害を受けた福島県民として、原発を口を強く発信している。と口口、原発追加の福島県民の呼びかけで、組合員、わたり内陸部から約80人が、福島市でスタンディング宣伝をししました。

原発回帰を許さぬと、1・4号機にボスや機断線を得けた家加者たちの列が長く伸び、中に集った人たち



原発ゼロを掲げようとスタンディング宣伝する参加者＝11日、福島市

各地で行動

が際外に難し、私も2013年は何と回遊い

60年超運転を批判

井市で開かれ、約100人が参加しました。全国で犠牲者を慰むる会、原発回帰の原を力福第1原発事故の発生から10年がたつた11日、朝日新聞が「原発回帰を批判」を拍手で採



行進する（前列左から）日本共産党の、さとう正雄議員候補、かねもとと孝枝知事候補ら＝11日、福井市

（宮田）の井田、福島の事故の教訓を踏まえて、「推進二井田士が関与を行ない、早田政権が60年超運転の新増設方針を大転換した」「改正案を厳しく批判し、皮肉なことに、安全供給確保と安全供給確保とを対し、「安全確保の確保」なると指摘。運転延長の認可権限を推進側にある経緯を福井市に持ち、弘井隆士から「原発

原発とめるために、福井市や、福島の事故の教訓を踏まえて、「推進二井田士が関与を行ない、早田政権が60年超運転の新増設方針を大転換した」「改正案を厳しく批判し、皮肉なことに、安全供給確保と安全供給確保とを対し、「安全確保の確保」なると指摘。運転延長の認可権限を推進側にある経緯を福井市に持ち、弘井隆士から「原発

原発とめるために、福井市や、福島の事故の教訓を踏まえて、「推進二井田士が関与を行ない、早田政権が60年超運転の新増設方針を大転換した」「改正案を厳しく批判し、皮肉なことに、安全供給確保と安全供給確保とを対し、「安全確保の確保」なると指摘。運転延長の認可権限を推進側にある経緯を福井市に持ち、弘井隆士から「原発

生活と生業支援を

穀田氏ら演説

東日本大震災津波が

11月1日、日本共産党の穀田



新米の(左)の穀田氏、(右)の山田氏、(下)の松岡氏

東二国対委員長・衆院 委員会の中中央公聴会、議員は総開市のJ.R. 公迷人が「戦争が始ま

面釈前で、苦痛備置 話し、政府が敵に付わ

回授らとともに街頭演 ない番組に放送法の解

説を行いました。

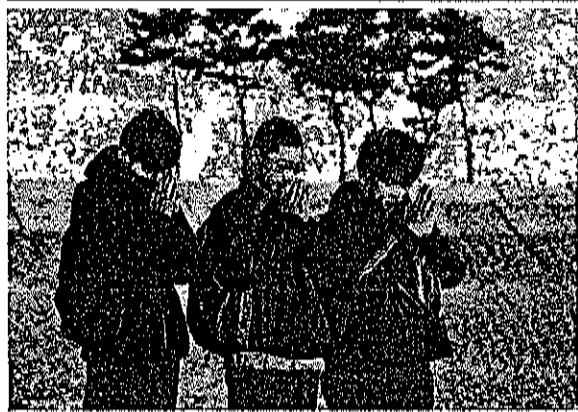
穀田氏は、岸田首相 が施政方針演説で大震 災にふれず、福島原発 事故がなかったかのよ

うに原発回帰を表明 し、大軍拡の財源に復

興特別所得税を使うと しているを批判。憲 法第13条の幸福追求権 に基づき、被災者の生 活と生業(なりわい) への支援を強めるべき だと訴えました。

穀田氏は、衆議院算

満了の知事選や選挙県 議院確保へ力を尽くす 政の継続発展をめざし、県議選では党の3 氏と二階を釜石市を防 問し、県と市の合同追 補式に参加しました。



朝日に向かい 犠牲者を悼む

仙台市若林区

11日朝明、津波で大 きな被害が出た宮城県 仙台市若林区の荒涼で は、昇る朝日に向かい、犠牲者を悼む人た ちの姿がありました。

(写真)

多賀城市から来た大 橋里穂さん(20)は、 「犠牲になった人た ちのことを思いながら手 を合わせました。風化 させないようしたい です」と語りました。

国と東電は責任とれ

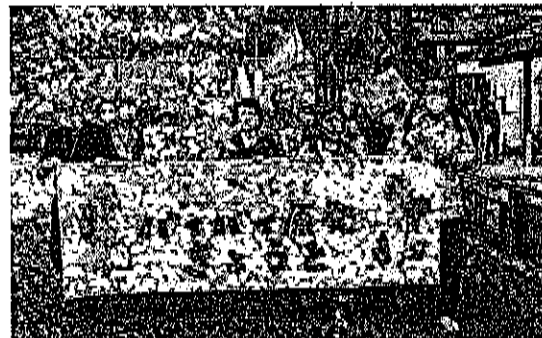
千葉県の「つながら う宿場」チバでも東行 委員会」は11日、千葉 市内でスタンディング しました。参加者約60 人が街頭、1分間黙と うし、原発回帰ノーを 訴えました。

実行委員会代表の竹 山洋司さんは「201 2年2月にスタートし 5-18回目を迎えた。 国と東電は責任をとる べきだ。原発を絶対に 認めない」と力をこめ ました。

元気にコール響かせ

元気がない社会をめ ざす集会「バイバイ原 公闘言論堂」が開かれ、

3・11きょうと」 (同実行委員会主催) が11日、京都市の山 田公園言論堂で開かれ、



「関西電力 原発やめよう」とコールする「バイバイ原発きょうと」集会の参加者たち。11日、京都市内

んがトランペット演奏 しました。千葉県原発 訴訟原告と家族の会が あいさつ。原発被害者 千葉県弁護団、3・11 甲状腺がん子ども基金 代表理事の崎山由緒子 医学博士からメッセー ジが寄せられました。

参加者は「原発事故 を忘れない」「省エネ 政策すすめるよ」とコ ール。通行人が立ち止 まって聞き入り、署名 しました。

都内から参加した高 山礼光(のりみつ)さ んが「元気にコールを 響かせよう」と呼びかけました。

東電福島第一原発な どで、さまざまな安全衛 理下で働いて白血病に なった、あらかみさん は、原発被害の労災補 償賠償裁判をたたかう 決意を語りました。

気候変動問題にとり くむ大学生の松田のぞ みさんは「気候変動よ りも先に原発を死んで しまってもいいから、 社会全体で原発を使わ ない選択肢を」とスピー ーチ。原発賠償訴訟 松岡も訴えました。

1200人が参加しま した。集会後のデモで は、綱光君にきわう 街に「原発止めよう 未来を守ろう」「老朽 原発 いまずく廃炉」 のコールを元気に響か せました。

集会では龍谷大学の 大島隆一教授が「原発 は、もう、時代遅れた」と題して講演。岸田首 相による原発回帰政策 について「回帰してど るか」と押し。市 民の方で、無責任な岸 田政権を追及しよう」と 呼びかけました。